

ふくろうの便り



2014年5月号
発行
ふくろうの家

開所二周年を迎えました

弊社が運営していますデイサービスセンター「ふくろうの家」は、おかげ様でこの3月をもちまして開所二周年を迎えることができました。お越し頂いておりますご利用者様、そしてそのご家族様にかわいがって頂き、また関わりを持たれる介護従事者の皆様のご協力によって、ここまで無事続けてこられたことに、本当に心より感謝申し上げます。

当施設には 「自然に笑顔溢れる場所」

「自然に和み和らげる場所」

「自然に元気が出てくる場所」という理念があります。

職員の毎日の糧は、ご利用者様がそのようにくつろいで頂くことなのです。皆様によって職員も喜びを感じ、明日への活力に繋がっています。

皆様の「第二のご家族」として

笑顔が溢れ、和みandraげ、元気が出てくる場所、そして時間を・・・職員一同、これからもご提供させて頂く所存です。

今後変わらぬ「ふくろうの家」をかわいがって頂きますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役社長 桐山 則夫



開所2周年を記念したコンサートを開催しました。
ヴァイオリン教室講師の牛山正博さんとふくろうの家職員大村(ピアノ)による演奏を利用者様と施設職員、地域住民の約三十人が一緒に楽しみました。
「早春賦」、「さくらさくら」、そしてモーツァルトの「メヌエット」など十二曲の演奏がありました。
皆さん音色に耳を傾け、知っている曲が流れると歌詞を口ずさんでいました。
牛山さんと利用者様との会話も弾み、とても盛り上がった時間となりました。

初めての

いちご狩りに行ってきました

「いちご狩りにいきたいなあ。」という利用者様の一言で、その願いをぜひ叶えたいと急ぎよいちご狩りの計画を立てました。まだ、肌寒かった3月末、山辺の大澤農園さんへ行きました。園内は春の暖かさで一面のいちご畑。どの方も思わず笑みがこぼれます。その笑顔に「出かけて良かったね。」とうれしくなる職員一同でした。

念願叶ったいちご狩り。
最高に良かった。
また、来年も行けるように
長生きしなきゃ(笑)



ふくろうの家お花見ツアー

厳しい冬を乗り越え、見事に咲いた満開の桜の花見からはじまり、菜の花、芝桜、ボタン、つつじ、藤など本当にあちこちへ出かけました。「花を見て怒る人はいない」と言いますが、本当にその通り。花をバックに撮った写真は素敵な笑顔でいっぱいでした。



桜

瑞松寺と源智の井戸
(その他、薄川、あがたの森、千鹿頭神社など)



菜の花

内田 馬場家住宅



ふくろうの家の芸術家たち

見て下さい！利用者様の作品です。皆さんの作品には驚くばかりです。他にも素晴らしい作品を作られた方々もいらっしやいますが代表してお二人の作品を紹介します。



牡丹

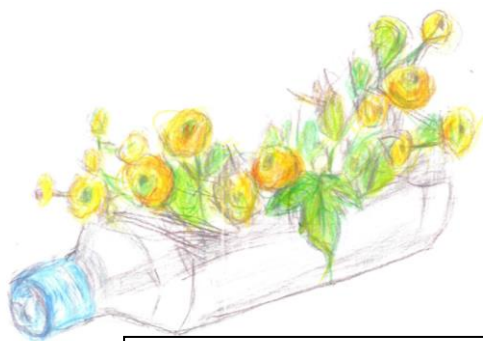
大村 玄向寺



藤

入山辺 徳運寺

去年は春の大雪で咲かなかった藤が今年には満開でした。



デッサン 田村稀英子様

ふくろうの家のテーブルに飾ってあった花を、さりげなく描き始めた田村さん。職員が気付いた時には素晴らしい作品が出来つつありました。色鉛筆を斜めに傾けて使い、いろんな色を混ぜて立体的に仕上げていらっしやいました。すばらしい！



手芸 由比ヶ濱美津子様

ふくろうの縫いぐるみ大小2つです。1枚1枚羽を縫い、組み合わせで出来上がっています。小さいふくろうを初めに作られ、その後大きいふくろうをあつという間に作られました。細かい作業にもかかわらず、丁寧で作られています。すばらしい！